

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第14週（2026年3月30日～2026年4月5日）

令和8年4月8日

★全国で麻疹(はしか)が多く報告されています。

麻疹(はしか)は、感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

2026年は、13週(3/29)までに全国で197件(群馬県 0件)の報告がありました。

麻疹はワクチンで予防可能な感染症です。麻疹にかかったことがなく、2回の予防接種を受けていない方（特に医療・教育関係者や海外渡航を計画している方）は、予防接種を検討してください。

定期接種の対象者（1歳児、小学校入学前の1年間）は、無料で予防接種を受けられます。

群馬県では、0歳児のお子さんを守るため、0歳児や妊婦のいるご家族、妊娠を考えているご家族などを対象に、麻疹抗体検査費用の助成を実施しています。詳しくはQRコードから、県ホームページをご覧ください。



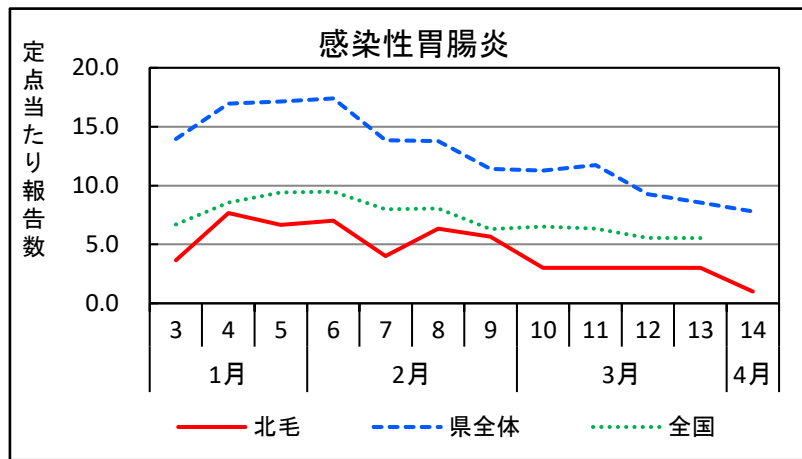
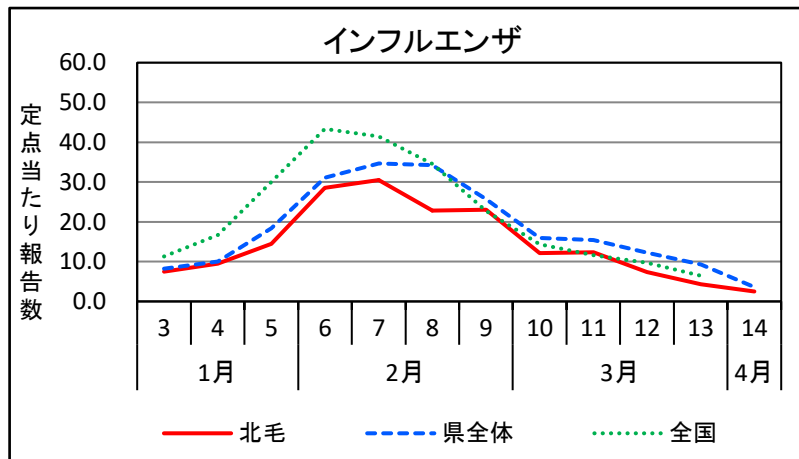
群馬県ホームページ
麻疹抗体検査について



4/8
忠犬ハチ公の日

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

【4類感染症】E型肝炎…1件



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	29.17	66.53	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	2.50	3.60	流行性角結膜炎	-	0.10
新型コロナウイルス感染症	2.83	1.33	基幹定点把握疾患		
R Sウイルス感染症	-	0.60	細菌性髄膜炎	-	-
咽頭結膜熱	-	0.28	無菌性髄膜炎	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	2.32	マイコプラズマ肺炎	-	0.44
感染性胃腸炎	1.00	7.80	クラミジア肺炎	-	-
水痘	-	0.24	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
手足口病	-	0.04	インフルエンザ（入院患者）	-	0.56
伝染性紅斑	-	0.04	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	1.00	1.00
突発性発しん	0.33	0.48			
ヘルパンギーナ	-	-			
流行性耳下腺炎	-	0.04			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166